😊施設の顔と言われる生活相談員の方が、日々どのような想いでどのように業務に携わっているかなどを皆さんに伝えたく、インタビューしてきました🎤



【お名前】金森啓介さん

【施設名】特別養護老人ホーム　シクラメン

【職種】生活相談員

【出身地】中津川市

【趣味】ドラマ、バラエティー番組を観ること

【これまでの経験職種及び、生活相談員の経験年数】介護職・生活相談員５年



生活相談員になったきっかけは何ですか？

　介護職の頃は、直接介護に関わり、共に生活していた自分達より相談員の方が利用者様の声をよく聞き楽しくお話をされている姿を見て羨ましく思っていました。そんなタイミングで相談員の話があり、経験してみようと思いました。



現在の職場の雰囲気はどんな感じですか？

年齢や経験年数に関わらず、お互いの意見を出し合い、目的に向けて進んで行く感じです。

主な入所者対象地域はどこですか？

中津川市・恵那市

入所者確保に向けた取り組みなどはありますか？

この 1～2 年は重度化のためか、退所される方も多く申し込み人数より退所人数の方が多い月もあります。新規のショートステイ利用の開拓や特養申し込みの方のショートステイのお誘い、居宅のケアマネージャーや老健とは常に情報共有を行うと共に病院のソーシャルワーカーとも情報交換を行っています。また、１年に１回は入所申し込み者全員の現況調査を実施しています。

ご利用者、ご家族、他施設、行政、病院など外部との関りが多いと思いますが、外部との関りを通じて学んだこと、悩んだことなどがあれば教えて下さい

家族対応についてはそれぞれのご家族様により違いがあり正解はないため、施設で出来る所を明確に説明し理解していただきながら出来るだけ思いに寄り添えるような関りを持つようにする事が悩む所です。また、看取りの方も多くなる中、どのように終末のお伝いが出来るのか、関わる職員で共有していく事も悩む所です。



その他、生活相談員としての不安や悩みがあれば教えて下さい



本人とご家族の思いを一番に考えながら

各職員に想いを伝えていく事が大切ですが、

職員の大変さも理解出来るためどこで折り

合いをつけていくのか。

あと、出来る限り空床を作らないようにする事です。

生活相談員としてどんなやりがいを感じますか？

ご利用者本人とご家族様の笑顔や感謝の言葉を励みに感じます。

あと、職員がご利用者様へのこだわりやお手伝いする事を自分（相談員）に伝えてくれる事です。

今後の目標を教えて下さい

介護ソフトや LIFE を活用しながら業務の効率化を図る事です。

あと、この施設で良かったという言葉が聞けてそれが地域に広まっていく事です。

生活相談員を希望されている方に向けて伝えたい事があればお願いします

ご利用者様を全体の中の一人ではなく、ご家族様

にとってはたった一人の親や家族である事を忘れ

ないようにし、ご利用者様の代弁者となり寄り添う

気持ちを大切にしてほしいです。



🎙今回のインタビューを終えて🎙

私自身も特養の生活相談員をしており、他施設の相談員の方がどのような想いで業務をされているかを知りたいという気持ちもあった事から今回取材させていただきました。

今回の取材を通じて共感するところも大変多く大変な葛藤や悩みなどもある中、日々多忙な業務をこなされているという事がよく分かりました。「自分だけではないんだ。みんな頑張っているんだ」と感じる事も出来ました。

生活相談員は業務量が非常に多く勤務時間内に終わらない日々が毎日続き、他者との関りも多いため本当に大変です。しかし、その分ものすごくやりがいはあります。もし生活相談員に興味のある方や目指している方がいましたら是非挑戦してみて下さい。

金森様、大変お忙しい中、貴重なお時間を作っていただきまして本当にありがとうございました。

社会福祉法人恵和会

特別養護老人ホーム　万年青苑

古田　敦